

5月4日(木曜日)

花菖蒲畑の手入れ 「風のとりで」周辺の除伐

【参加者：池本、梶川、芝田香、芝田美、鈴木哲、中、山本、鈴木明 計8名】



枯れマツの除伐が続き、しばらく来ないでいると、花菖蒲畑は、草で覆われ、「早く抜いてくれ！」と花菖蒲のため息が草の間から聞こえてくるほどであった。

女性陣が早速、草を刈ることにした。びっしり根を張る草には往生したが黙々と刈り続けると、気持ちよさそうに花菖蒲が姿を現した。

男性陣は、先週に引き続き、「風の砦」からの見晴らしがよくなるように、周辺の木を除伐した。

5月11日(木曜日)

モリメイト花壇の手入れ・枯れマツの除伐

【参加者：池本、梶川、芝田香、芝田美、鈴木哲、中、山本、鈴木明 計8名】



ビジターコテージ前のモリメイト花壇のタイムとキンギョソウが綺麗に咲きそろった。老夫婦がベンチに座り、タイムに顔を近づけ香りを楽しんでいた。

女性陣は、他のモリメイト花壇の手入れを行った。草を引き、初夏から花を咲かせる ガウラ、カクトラノオ、ホタルブクロなどの宿根草を植えた。

男性陣は、2番東屋、3番東屋周辺の枯れマツ、枯れ木の除伐を行った



5月18日（木曜日）

枯れたコナラの除伐

【参加者：池本、梶川、芝田香、芝田美、鈴木哲、山本

計6名】



今回の作業は、公園事務所の依頼により、スイレン池周辺、クヌギの森奥の池端、モリメイトフィールドにある枯れコナラの除伐を行った。



特にクヌギの森奥の池端の枯れコナラの除伐は、全員大奮闘、かなりの時間と労力を要した。池側に傾いていたため、ロープで引っ張ることにしたが無残にも池に落下。幹を切って軽くし、ロープで何とか地面に引っ張り上げ、処理することができた。



スイレン池には赤と白のスイレンが咲き始めていた。水面を渡る風に頬を撫でられ、作業の手を休めて見るスイレンは格別に美しいものであった。

モリメイトフィールドの菖蒲畑に花が1輪咲いていた。山本さんから「花菖蒲がさいたよ！」と電話をもらい楽しみにしていた1輪である。

水が流れるように水路を整備し、腐葉土を入れて土を作り、肥料を入れ、刈っても刈っても生えてくる草

をこまめに刈り、手入れをしてきた努力の賜物である。

蕾を付けた花菖蒲がたくさんあるので、これからも次々、咲いてくれるだろう。

楽しみである。

